

OTOMIC LABO vol.2

学びと実践を繰り返し、
新たなユニバーサル・コンサートをつくるプロジェクト

ラウンドテーブル&音楽ワークショップのご案内

このプロジェクトは、音楽ワークショップ・アーティスト おとみっくが中心となり、
障害当事者や専門家と共に「学び」と「実践」を繰り返しながら、
様々な背景を持つ鑑賞者が主体的に参加することが出来る 新しいユニバーサル・コンサートの実現を目指します。

2025. 10/17 (金) 19:00-21:00 ※ラウンドテーブルのみの実施です
これまでのインクルーシブ・コンサートをともに振り返る

これまでの取り組みを知り、
インクルーシブな芸術鑑賞・
体験において、現在重要視
されている内容と課題を考
えます。

★後日期間限定アーカイブ配信予定



長津 結一郎
九州大学准教授



渡部 和哉
調布市文化・コミュニティ振興財団

2025. 11/18 (火) 18:30-21:00 18:30- ワークショップ
19:00- ラウンドテーブル
支援が必要な子どもたちと舞台芸術をつなぐ方法を探る

①知的障害・肢体不自由

支援が必要な子どもたちと
の芸術鑑賞・体験において、
どのような配慮や工夫が必
要か学び、新たな方法を考
えます。



武藤 紗貴子
人と音色 代表取締役



岩永 洋平
瑞宝太鼓 所長
★長崎よりオンライン出席

2025. 12/23 (火) 18:30-21:00 18:30- ワークショップ
19:00- ラウンドテーブル
支援が必要な子どもたちと舞台芸術をつなぐ方法を探る

②聴覚障害・ろう

当事者とともに、聴覚障害
者・ろう者がどのように舞
台芸術や音楽を味わってい
るかを学び、芸術鑑賞や体
験の方法を考えます。



岡崎 伸彦
手話エンターテインメント集団 oioi



中川 綾二

2026. 1/30 (金) 13:30-16:00 13:30- ワークショップ
14:00- ラウンドテーブル
アクセシビリティの多様な視点 (聴覚障害者、視覚障害者、外国人等)

舞台芸術をつくる上で必要
なアクセシビリティを学
び、当事者・実践者とも
に環境づくりについて考え
ます。



廣川 麻子
シアターアクセシビリティネットワーク
代表理事



岸本 匡史
聴の国とよはし芸術劇場
芸術文化アドバイザー

主な参加対象

ユニバーサル／インクルーシブ公演を行いたいと考えているアーティスト
ユニバーサル／インクルーシブ公演で音楽家との協働を行っている／行いたい、文化施設職員・公演主催者
ユニバーサル／インクルーシブ公演について興味がある方、当事者

会場 | 調布グリーンホール 小ホール
(京王線調布駅より徒歩1分)

参加料 | 4回セット ¥5,500
1回 ¥1,000 (10/17のみ)
¥2,000 (11/17, 12/23, 1/30)

参加申込方法



<https://otomic-artist.peatix.com>

お問合せ |
一般社団法人 IROHAMO
www.irohomo.org
03-6692-4403 info@irohomo.org

全回登壇



長津 結一郎
九州大学准教授



坂本 夏樹
(一社)IROHAMO / おとみっく代表